3.11において絶望の闇を体験し、その余波は今も続いています。3.11を境に世界が変わってしまいました。それは戦後日本の終焉で先の大戦と同じような時代の節目なのです。

美術家は、同時代の空気の渦中にいて見えざるものをまさぐり、その混沌の先に見えるものに形を与える役目を負っています。3.11 に直面して自問した「何をなすべきか」を問いつめ、私たちは高密度に形を与える「結晶化」を見いだしました。それは昨年の東京都美術館で開催された「祭、炎上、沈黙、そして… POST 3.11」に結実しました。そのあとに見えてきたものはなにか?

日常風景が 3.11以後変わって見えるように、あたりまえに感じていた資本主義や民主主義などの戦後日本を疑い、その自明性に抵抗する広く静かな、しかし確かな動きがあります。美術作家も同様な意識で察知し行動し始めています。この展示は五人が 3.11 以前に察知した予兆とこの先の希望の光源「光明の種」を見いだそうとするものです。

(企画:白濱雅也)

■POST 3.11 公式ブログ http://post311.exblog.jp/



「と金」白濱雅也 2012



「ハートオブ フクシマ」安藤栄作 2016

Artists Profile

安藤 栄作

1961年東京生まれ、1986年東京藝術大学美術学部彫刻科卒業、1990年福島県いわき市に移住、2011年津波により被災、奈良県明日香村に避難するという状況下で、現実社会の矛盾を見つめつつ、連帯や愛の根源的な力を木彫に託す。2003年リアスアーク美術館にて個展「N·E·blood21 vol6 Eisaku Ando」、2013年丸木美術館にて個展「光のさなぎたち」の他、ギャラリーTAGA、ギャルリー志門などにおいて多数開催。

石塚 雅子

1965年埼玉県浦和市生まれ、1989年女子美術大学造形学部洋画専攻卒業。螺旋や放射などの根源的な形象を用いたモノクロームの抽象的絵画を追求。2000年から写生を始め、震災以後は絶望の闇から光明を垣間みるような境地を拓く。

1993年 INAX ギャラリー、TAMAVIVANT、1998年ギャラリー日鉱 、2001 年 「遠心力 / 求心力」うらわ美術館、藍画廊、APS 等他、多数開催。

白濱雅也

1961年岩手県釜石市生まれ、1988年多摩美術大学美術学部卒業。90年代より物語的な不条理絵画や立体を発表、故郷の被災と親類の死を機に、鎮魂と再生の意を込めた木彫神像を彫り始め、2012年より通俗的な木彫像のリノベーション作品「と金」シリーズを発表。2012年越後妻有アートトリエンナーレはつがの家ディレクション担当。2014年帯広に移住、2015年より実験的アートスペース ArtLabo 北舟を運営。

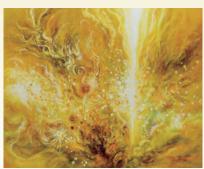
半谷学

1963年北海道帯広市生まれ、1988年武蔵野美術大学 大学院造形研究科修了。自然環境へのアプローチとなる作品を制作している。気仙沼市で牡蠣養殖の妨げとなっていた海藻などの廃材を独自の技法で素材に再生して作品に取り入れている。2013年個展「再生、負のイメージから美のイメージへ」(渋川市美術館)、2015年中之条ビエンナーレ 2015年(群馬)、半谷学展 帯広市民ギャラリー(北海道)他、多数開催。

横湯久美

1966年千葉県生まれ、1991年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業、1993年同大学修士課程修了。1998年ロンドン大学スレード・スクール・オブ・アーツ大学院彫刻科修了。現在横浜美術大学准教授。家族の老いや死を通じて、その在/不在をいかに受容するのかを探り、現代日本の死生観を見直している。ロンドン塔分館王立軍事博物館リーズ作品所蔵。2013年 photographers'gallery(東京)個展他、多数開催。

^乗松山 市内



「迦陵頻伽」石塚雅子 2014



横湯久美 2016



「大きな水の中を歩く」半谷学 2013

チラシを持参の方は、丸木美術館入館料が100円割引になります

公益財団法人 原爆の図 丸木美術館

5月5日は開館記念日・8月6日はひろしま忌 [常設展]「原爆の図」連作 「水俣の図」 「南京大虐殺の図」

「アウシュビッツの図」 「水俣・原発・三里塚」 絵本原画、丸木スマ水彩画等 [開館時間]午前9時~午後5時 [休館日]月曜日(祝日の場合は翌平日) [入館料]大人900円中高生または18歳未満600円 小学生400円団体(20名以上)、60歳以上、 チラシ持参者、比企地区在住者100円割引 障碍(しょうがい)のある方は半額

〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子1401 TEL 0493-22-3266 FAX 0493-24-8371

[U R L] http://www.aya.or.jp/~marukimsn/[Eメール] marukimsn@aya.or.jp

通] ●東武東上線森林公園駅

南口よりタクシー10分、徒歩50分 北口よりレンタサイクル20分

- ●東武東上線東松山駅・高坂駅より 市内循環バス唐子コース(日祝運休) 「浄空院入口」「丸木美術館北」下車
- ●関越自動車道
- 東松山インターより小川方面10分
- ●東武東上線つきのわ駅南口から徒歩27分、詳細は丸木美術館にお問い合わせ下さい

【市内循環バス唐子コース時刻表】

O丸木美術館行き(日祝運休)

08:05 東松山駅東口→08:22 浄空院入口 11:12 東松山駅東口→11:29 浄空院入口 12:07 高坂駅西口→12:25 丸木美術館北 13:12 東松山駅東口→13:29 浄空院入口 15:22 高坂駅西口→15:40 丸木美術館北

※帰りの時刻はお問い合わせ下さい。



● つきのわ駅から徒歩用の地図は駅改札で配布しています。開催時期の道のりは散策しながらの徒歩もお薦めです。